

銀杏坂タイム



仙台市こども若者相談支援センター

所長 小池 健治

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1丁目3-9

仙台市役所錦町庁舎2階

TEL 022-214-8848 Fax 022-262-4761

第174号 令和7年6月25日



市民セミナー〈思春期のこどもの理解〉

6月10日(火)・17日(火)にオンワード樫山ビルを会場に市民セミナーを開催いたしました。多くの方々にご参加いただき、学びを深める機会となりました。

1日目

① 6/10(火) 「自己肯定感を育む子育て」～アタッチメントの視点から～ 医療法人東北会東北会病院副院長 村田 祐二 氏

愛着障害の症状や反応性愛着障害、人間関係のコミュニケーション、ストレスに関するなどを理解することができました。

〔参加者アンケートから（一部抜粋）〕

- こどもには様々な特性があるので、それを理解しながら接することが大切だと思いました。愛着の形成、ベースとなるとその後に大きく影響すると改めて感じました。本日学んだことを今後に生かしたいと思います。
- アタッチメントの大切さがとてもよく理解できました。親と子のコミュニケーションが行動の基盤となるのだと思いました。課題の分離はとても大切だと感じています。親が先回りして失敗しないよう手助けすることで、こどもの自立・自律を妨げるにつながってしまうことが分かりました。

2日目

② 6/17(火) 「思春期の子どもたちにどのようなコミュニケーションを用いるのか」 ～子どもたちの問題への対応について～ 石巻専修大学人間学部教授 奥野 雅子 氏

家族内のコミュニケーションの循環、物事の考え方(直線的因果論・円環的因果論)などを学びました。

〔参加者アンケートから（一部抜粋）〕

- 直線的因果論になりがちな考え方を円環的因果論に置き換えて考えることが、大変勉強になりました。また、例外を探る質問のやり方がすぐに生かせる内容でした。講話の内容が仕事に大いに役立つ内容でした。
- 暗黙のルールをアップデートしていくことが、家族システムの発達につながるということをととてもよく学びました。例外を聞く→解決に導いていくということ、実際にやってみたいと思いました。こどもとの関わりではコンプリメントしていくこと、世代間の横のつながりを深めていくことで、よりよい家族の在り方を考えていけたらと思いました。

秋に 市民セミナー「子育てに生かす家族のコミュニケーション」を実施します！

10月16日(木)・30日(木)18:30～20:00

※詳細は、改めてお知らせいたします

令和7年度「青少年の被害・非行防止全国強調月間」 第75回「社会を明るくする運動強調月間」

令和7年度 青少年健全育成講演会

7月15日(火) 13:45~16:00(開場 13:00)

会場：日立システムズホール仙台（青年文化センター）シアターホール
青葉区旭ヶ丘3-27-5 地下鉄「旭ヶ丘駅」より徒歩3分 ※公共交通機関を御利用ください。

～スケジュール～

13:00～ 開場

13:45～ 社会を明るくする運動仙台市推進委員会民間協力功労者表彰式

14:00～ 講演会

「こども・若者の育成と支援 ～いま, 求められていること～」

講師 一般社団法人ソーシャルペダゴジーネット

代表理事 **松田 考** 氏

【入場無料 事前申し込み必要 7月7日(月) 必着】

下記のいずれかの方法により申し込みください。

①「せんだいオンライン申請サービス」による申し込み。

申込 URL <https://logoform.jp/form/3PrJ/949239>

②FAXによる申し込み。この用紙に必要事項を記入し送信してください。



申込はコチラ



主 催 仙台市（こども若者相談支援センター）

共 催 社会を明るくする運動仙台市推進委員会

お問合せ：仙台市こども若者相談支援センター

Tel：022-214-8848 Fax：022-262-4761

Eメール：fuk005390@city.sendai.jp



参加申込書【FAX：022-262-4761】

代表者	所属	ふりがな 氏名	参加者	所属	ふりがな 氏名
	住所			所属	ふりがな 氏名
	電話番号またはメールアドレス			所属	ふりがな 氏名